

令和6年度 金沢大学入学者選抜試験 人間社会学域 人文学類
超然特別入試（超然文学選抜）
受験上の注意

1 試験日時・試験場

- (1) 試験日時……令和5年12月2日（土）
小論文試験：9時30分～11時30分 【集合時刻】9時00分
口述試験（プレゼンテーション含む）：12時30分～ 【集合時刻】12時00分
- (2) 試験場……金沢市角間町 金沢大学人間社会第1講義棟（別紙「試験場案内図」を確認。）
- (3) 下見……令和5年12月1日（金）13時00分以降，試験場入口（玄関）に試験室案内等を掲示します。
試験場建物内に入ることはできません。
- (4) 開場時刻……試験場：8時00分開場（試験室も同じ）

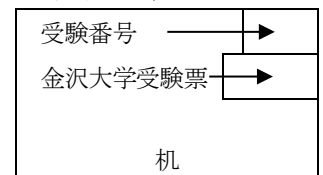
2 受験票

- (1) 試験当日は、A4サイズで印刷した「金沢大学受験票」を必ず持参してください。
- (2) 試験中は、「金沢大学受験票」は二つ折りにして、監督者が受験番号、氏名等が見えるよう机の上に置いてください。

(注)

- ① 試験当日、「金沢大学受験票」を持参しなかった場合は、試験場入口の掲示で確認して、試験場本部に行き、係員の指示を受けてください。
- ② 「金沢大学受験票」は、入学手続完了まで、紛失しないように大切に保管してください。

受験票の置き方



3 受験に際しての注意事項

- (1) 試験開始30分前までにかばん等を持ったまま試験室に入室し、「金沢大学受験票」と同一の受験番号の席に着いてください。また、口述試験は小論文試験室を控室とし、試験開始30分前までに入室してください。
- (2) 所持品は、集合時刻後に監督者の指示に従って、所持品置場等に置いてください。
- (3) 小論文試験においては試験開始後から20分（9時50分）、口述試験においては試験開始時刻（12時30分）を経過した遅刻者は、受験できません。
- (4) 試験に際し、不正行為（試験の公平性や円滑な実施を損なう恐れがある行為等）があると本学が判断した場合は、失格とします。不正行為については「金沢大学入学者選抜試験での不正行為の注意」を確認してください。
- (5) 咳などの体調不良の症状がある場合は、マスクを着用するなど他の受験者への配慮をお願いします。

4 小論文試験の注意事項

- (1) 試験時間中は、退室を認めません。試験時間中の発病又はトイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者の指示に従ってください。
- ただし、一時退室が認められた場合でも、休養室等での受験はできません。また、一時退室した分の解答開始時刻の繰り下げや試験時間の延長も認めません。
- (2) 所持品の取扱いは、以下を厳守しなければなりません。
- ① 試験時間中、受験票のほか机の上に置けるものは、「黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）」、「鉛筆キャップ」、「シャープペンシル（黒い芯に限る。シャープペンシルの芯ケースは不可）」、「消しゴム（電動式は不可）」、「鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）」、「直定規」、「時計（辞書や電卓、通信等の機能のあるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）」、「眼鏡」、「ハンカチ（無地に限る）」、「目薬」、「ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。
- なお、「三角定規」、「分度器」、「分度器付き定規」、「コンパス」、「電卓」、「そろばん」、「グラフ用紙」等の補助具や、「電子辞書」、「携帯電話」、「スマートフォン」、「ウェアラブル端末（腕時計型、イヤホン型、リストバンド型等すべて含む）」、「ICレコーダー」等の電子機器類の使用は認めません。

- ② アラーム機能のついた時計は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
 - ③ 試験室内では**携帯電話等電子機器の使用を認めません。**
携帯電話や音の出る機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。アラームは、設定を解除しないと電源を切っていても鳴るので十分注意してください。
なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音等が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を所持品置場から持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
 - ④ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがあるので使用を認めません。
 - ⑤ 試験室内ではコート類を着用しても差し支えありません。
漢字や英文字、地図等がプリントされている服等は着用を認めません。着用している場合には、脱衣を指示することがあります。
 - ⑥ 「座布団」、「ひざ掛け」の使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得ること。
- (3) 答案用紙は持ち帰らないでください。問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
 - (4) 試験時間中にマスクを着用している場合は、本人確認のため、一時的に外すよう監督者が指示することがあります。
 - (5) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音等、周囲の者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。

5 口述試験の注意事項

- (1) 口述試験控室内では携帯電話等電子機器の使用を認めません。控室に入る前に必ずアラーム設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れてください。
- (2) 口述試験控室内では、読書等により静粛にしてください。
- (3) 試験に際し、受験番号を呼ばれたら、受験票及び全ての所持品を持って口述試験室に移動してください。
- (4) プレゼンテーションでは、本学主催「超然文学賞」での入賞内容について 10 分以内の口頭発表を求めます。なお、PC 機器や資料を用いずに**口頭のみでの実施**とします。
- (5) 口述試験では、プレゼンテーションの他、アドミッション・ポリシーを念頭においた質疑応答を個人単位で行います。
- (6) 口述試験終了後、口述試験控室には再入室できません。
- (7) 各受験者の評価の公平性及び客観性を確保するため、口述試験の様子を録画します。録画記録は本入学者選抜における評価の目的にのみ使用します。

6 その他の注意事項

- (1) 入学試験の詳細は、志願者本人の責任で本選抜の学生募集要項を確認してください。
- (2) 建物内では他の試験も実施されていますので、試験中同様に試験時間外も静粛にしてください。
- (3) 昼食は各自用意し、試験室の自席でとってください(食堂・売店は休業日です)。
- (4) キャンパス内は禁煙です。
- (5) 降雪等による交通渋滞が発生する場合もあるので、早めに試験場に到着するよう注意してください。また、試験場へは公共交通機関を利用し、乗用車での乗入れを自粛してください。
- (6) 不測の事態により試験時間等を変更する場合は、金沢大学 Web サイトに随時情報を掲載するので、受験直前は特に注意してください。

【金沢大学（入試情報）Web サイト】

金沢大学トップページ>入試情報・高大院接続

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission>



- (7) 入学試験に関する問合せ及び連絡先は、次のとおりです（入試当日の連絡を含む）。

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会系事務部学生課入試・学生募集係 Tel. 076-264-5600~5602

駅及び試験場周辺等における合格電話・電報等への注意

試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺等で「合格電話・電報」等の受付をする者がいますが、これらの行為は本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブル等に対して、本学は一切責任を負いません。

【試験場案内図 人間社会第1・第2講義棟(角間キャンパス)】



・バス時刻は、北陸鉄道株式会社のホームページ (<http://www.hokutetsu.co.jp/route-bus>) で確認できます。